

おおさか 土地改良広報

150
号

発行：平成29年8月1日



水士里ネット大阪 は
大阪府土地改良事業団体連合会の
愛称です

大阪市西区新町三丁目6番9号
大阪木材会館3階

大阪府土地改良事業団体連合会

TEL：06-6556-7777

FAX：06-6556-7798

<http://www8.ocn.ne.jp/~daidoren/>

大阪府土地改良事業団体連合会 会長挨拶	1
大阪府環境農林水産部 部長挨拶	2
全国都道府県水士里ネット会長会議 顧問挨拶	3
平成28年度第3回監事会	5
平成28年度第3回理事会	5
第59回本会通常総会	6
大阪府知事感謝状受賞者	8
第56回土地改良功労者表彰者	8
平成29年度第1回監事会	10
平成29年度第1回理事会	10
平成29年新春互礼会	11
第59回全国水士里ネット通常総会	12
第58回全国水士里ネット表彰式	12
憲法施行記念式並びに表彰式	14
農業農村整備の集いに参加	14
国会議員・農林水産省への要望活動・施策提案	15
平成29年度近畿水士里ネット連合協議会総会	16
近畿水士里ネット連合協議会による要望活動	16
平成28年度大阪府水士里情報システム運用協議会	17
第11回大阪府農空間保全地域協議会総会	17
多面的機能支払交付金第1回活動推進研修会	18
多面的機能支払交付金第2回活動事例等研修会	19
平成29年度土地改良区体制強化研修	20
平成29年度大阪府農空間整備推進協議会総会	20
平成29年度大阪府ため池総合推進協議会通常総会	21
平成28年度小水力等再生可能エネルギー導入推進事業	21
平成28年度大阪府農空間再生可能エネルギー推進協議会総会開催	22
平成29年度大阪府の農空間整備事業の概要と予算	23
土地改良法等の一部を改正する法律案について	24
大阪府証紙の廃止について	26
土地改良区理事長の就任・退任	27
平成29年度第1回支部事務担当者会議	27
支部協議会だより	28
平成29年度支部担当者一覧	31
今後の行事予定	32
土地改良相談	32
大阪府土地改良事業団体連合会組織表	33



(羽曳野市)

大阪府土地改良事業団体連合会会長挨拶



会長 若林 主治

盛夏の候を迎え、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素より本連合会の活動及び運営に対しまして、格段のご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、府内の土地改良区におかれては、会員農家の期待に応えるべく、水路、ため池、農道等の適切な保安全管理に真摯に取り組まれ、改めて、土地改良区の皆様の頑張りに心から敬意を表する次第でございます。

一方、土地改良区の運営は、組合員の高齢化による維持管理活動の脆弱化、賦課金の値上げ困難や施設の維持管理に対する補助金の減少などによる財政の悪化、老朽化が進む用排水施設の更新費用の多額な負担などの理由により、年々厳しさを増してきています。

国においては、農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者の申請・同意・費用負担によらず、都道府県が基盤整備事業を実施できる制度や、農業用排水施設の耐震化への対応について、原則として、農業者の申請・同意・費用負担によらず、国又は地方公共団体が事業を実施できる制度を創設することなどを規定する「土地改良法の一部を改正する法律」が、本年 5 月 26 日に公布されました。

私は、平成 30 年度の国の予算編成に向けまして、法改正の主旨を踏まえ大阪の実情にあった事業制度の拡充など、府内の土地改良区が、市町村と連携しながらその活動が継続されますよう、喫緊に必要な所要予算の確保に努めてまいります。

ところで、昨年 5 月に「都市農業振興基本計画」が閣議決定され、都市農業は食糧自給率の一翼を担うとして、都市農地を都市にあるべきものへと大きく転換し、計画的に農地を保全することが示されました。当会も、土地改良予算の府内全地域における確保はもとより、生産緑地における貸借について、相続税納税猶予制度の適用を継続するよう、国に働きかけるなど、都市農業の振興に向け、具体的な活動を行っております。

私は、これからの大阪の土地改良は、農業振興に加え、防災、そして環境保全、体験・交流の場づくりなど、都市農業の多様な機能の発揮を目指し、都市農地の保全につながっていく事業へ進化すべきだと考えおりますので、今後より一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員諸団体の益々のご隆盛を御祈念申し上げましてご挨拶とさせていただきます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

大阪府環境農林水産部部長挨拶



大阪府環境農林水産部
部 長 竹 柴 清 二

本年４月に環境農林水産部長を拝命いたしました竹柴です。

大阪府土地改良事業団体連合会の皆様におかれましては、日頃から土地改良施設の維持管理にご尽力されていることに敬意を表しますとともに、農空間整備事業をはじめ、大阪府農政の各般にわたりご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。

さて、今年度、大阪府では「府民とともに未来へつむぐ豊かな『農』」を目指す将来像とする「新たなおおさか農政アクションプラン」を策定し、計画的に施策を推進していくこととしております。

本プランでは、「重要な産業としての大阪農業の振興」、「農を身近に感じ愉しめる機会の充実」、「大阪農空間の多様な機能の発揮促進」の視点で取り組むこととしております。

とりわけ、ビジネスマインドを持つ農業者の育成や、基盤整備と農地中間管理事業の連携強化による農地貸借の促進に取り組むとともに、近年頻発する集中豪雨や大規模地震などの自然災害への備えとして、老朽ため池の改修やハザードマップの作成、耐震診断の実施など、ハード・ソフト対策を総合的に推進してまいります。

本プランの着実な推進を図るためには、農業用施設の適正管理にご尽力頂いております土地改良区、市町村、並びに貴連合会の皆様と連携することが重要であると考えておりますので、今後より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、大阪府土地改良事業団体連合会の益々のご発展を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

全国都道府県水土里ネット会長会議顧問挨拶



全国都道府県水土里ネット会長会議顧問
参議院議員 進藤 金日子

『新たなステップに向けて』

大阪府土地改良事業団体連合会の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今年は、梅雨期の豪雨被害が全国各地で発生しました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々に衷心よりお見舞い申し上げます。災害は忘れた頃にやってくると言われますが、昨今の我が国は災害の連続です。やはり我が国は災害の多発する国家であり、どの地域も誰でも災害に遭う可能性があることを常に念頭に置いた準備や行動が重要だと思います。ハードとソフトを合わせた国土強靱化を全国民で推進していかなければなりません。

さて、私も皆様の暖かいご支援により、国政の場に送り出していただいてから早いもので一年になります。私自身、この一年は充実した一年であり勉強の一年であったと思います。霞が関から見た永田町と永田町の中での永田町は明らかに違います。霞ヶ関も永田町も行政府、立法府として、国家の安定と発展、国民生活の向上のために、まさに滅私奉公努力しなければなりません。双方に身を置いた者として私自身は、霞が関から見た永田町を忘れないように、体面や体裁でなく私を支援していただいた方々に具体的にどのようにお応えするか、また更に多くの方々のご理解を得るには何をなすべきかを常に念頭に置いて活動することが重要だと感じています。初心を忘れることなく、しっかりと研鑽を積んで謙虚かつ真摯に物事を進めることが、今後の議員活動で大切なことだと思っています。

私の政治信条は、現場主義、地域主義であり、現場・地域と国政の場とのキャッチボールを頻繁に行い、現場・地域の発展に力を尽くすことです。このため、可能な限り現場に足を運んでいるつもりです。そうした中で、地方創生実行統合本部や女性局等の関係、いわゆる自由民主党の党務で現場に行かせていただいたことは、本当に勉強になりました。引き続き積極的に現場に伺いたいと思っています。

大阪府下につきましても、北は能勢町から南は岬町まで現場を見させていただきました。大都市大阪の農業といっても本当に多様で、収益性の高い先進的な営農をされている方やため池を中心に農の空間を守っておられる方々などが毎日額に汗をして努力されております。そうした中で、自分たちの地域で何をなすべきかを真剣に考え議論し、本当にオーダーメイドの地域づくりをしているところも見られ、これら地域の取組は非常に印象的で

す。こうした私の印象を裏付けるのが農水省公表の「農村振興プロセス事例集」（平成 29 年 3 月で第 3 版改訂）や「中山間地域における優良事例集」（平成 28 年 6 月）であり、これらを片手に現地調査するのが効果的です。是非とも皆様にも両事例集をご覧いただきたいと思います。私自身、これまで多くの計画や事例集を作成してきた身として、『役に立つ計画や事例集を決して「床の間の掛け軸」にしてはならない、「居間のカレンダー」として活用すること、日々その「カレンダー」に書き込みをする（計画や事例集を現場で活用する）こと』が大切だと痛感しています。

全国各地を訪問すると、やはり農業の後継者不足と農業水利施設や農道等の老朽化問題、鳥獣被害の深刻さなどが共通的な課題です。大阪においては、都市農業振興基本法に基づく都市農業を大阪に合致した形で次世代に引き継ぐことが課題であると思います。そうした中で、色々な声をお聞きすると、聞いた声が必ずしも地域の代表的な意見でない場合も見られることを実感しています。サイレントマジョリティをどのように汲み上げるかは難しい課題ですが、じっくりと腰を据えて、声なき声も含めた多様な意見に耳を傾けながら、現実的な処方箋を示せるように研鑽したいと考えています。

参議院議員になり初めての通常国会においては、私の専門分野である土地改良法改正案が可決成立しました。参議院農林水産委員会で、私の懸念は質問に取りまとめ農水省から答弁をいただいています。他の委員の質問、答弁も含め、私自身としては農水省の答弁を自分なりに今後丁寧にフォローし、改善すべきことがあれば積極的に提案していく方針です。目指すべき政策の方向を実現するに当たって、法改正は目的でなく現場の課題を解決するための手段です。その手段は、常に現場を見ながら検証、評価し、必要に応じて改善することが大切です。

引き続き現場主義、地域主義で活動を進めてまいりますので、皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

平成 28 年度第 3 回監事会

日 時：平成 29 年 2 月 14 日(火) 午後 2 時
場 所：大阪府土地改良事業団体連合会 会議室

『議 案』

- 第 1 号議案 理事との契約についてこの会の代表に関する事項について
- 第 2 号議案 平成 28 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条にもとづく承認について



本会の平成 28 年度第 3 回監事会が、大阪府農政室整備課高橋総括主査立会のもと長野代表監事、長谷川監事が出席し開催されました。

会議に先立ち、若林会長が挨拶し、続いて事務局より、提案議案について詳細な説明がなされ提案議案は承認されました。また、第 3 回の理事会で長野代表監事が監査結果の報告をすることになりました。

平成 28 年度第 3 回理事会

日 時：平成 29 年 2 月 21 日 (火) 午後 2 時
場 所：ホテル大阪ベイタワー 5 階 桜の間

『議 案』

- 第 1 号議案 平成 28 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条にもとづく専決処分について
- 第 2 号議案 第 59 回通常総会提案議題の審議について
- 第 3 号議案 第 59 回通常総会における決議（案）について
- 第 4 号議案 第 56 回土地改良功労者表彰審査について



本会定款第 24 条に基づく平成 28 年度第 3 回理事会が、理事本人出席 13 名、理事本人欠席 3 名(代理 2 名出席)のもと開催されました。また、大阪府から農政室整備課の森井課長、高橋総括主査が出席されました。

第 1 号議案、平成 28 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条にもとづく専決処分について、事務局の説明後長野代表監事からの監査報告と、利益相反契約の理事との契約について監事会で追認を行った報告が行われました。

また、事務局から年度末までの執行見込みについて説明した後、第1号議案平成28年度一般会計収支補正予算の規約第45条にもとづく専決処分については、原案どおり承認されました。

第2号議案、第59回通常総会提案議題の審議については、平成29年度の単年度当期収支差額が「0」となる予算編成を行い、より一層、収入の確保、支出の削減に取り組むこととする当初予算編成方針について事務局から説明後、原案通り承認されました。

第3号議案、第59回通常総会における決議(案)について、小谷常務理事が決議文を読み上げ原案通り承認されました。

第4号議案、第56回土地改良功労者表彰審査に入り、各支部から推薦された候補者、14名の方が土地改良功労者として通常総会で表彰されることに決まりました。

第59回本会通常総会

日 時：平成29年3月23日(木) 午後1時30分
場 所：ホテル大阪ベイタワー 4階ベイタワーホール
出席会員数：127団体（出席率：100%）



本会では第59回通常総会並びに第56回土地改良功労者表彰式を、3月23日にホテル大阪ベイタワー4階「ベイタワーホール」において開催しました。

総会は若林主治会長の挨拶に引き続き、来賓の厨近畿農政局次長、石川大阪府環境農林水産部長より祝辞を頂いた後、ご臨席頂いた来賓の紹介と祝電の披露が行われました。





つづいて、土地改良区や農協等関係団体で指導的役割を果たされ、土地改良事業に功績を残されて退任された6名の方に、大阪府知事より知事感謝状と記念品が贈られました。

また、永年土地改良事業の推進に功績のあった方14名に、若林会長から土地改良功労者表彰状及び記念品の贈呈が行われました。



総会議事は、堺市陶器北土地改良区の田中理事長を議長に選出し、審議が進行しました。事務局より提案議題の説明後、第1号から第8号議案が満場一致で可決承認されました。

続いて、小谷常務理事が決議を読み上げ、会員の拍手により採択されました。最後に中田副会長が閉会の挨拶を述べ総会を終了しました。

議 案

第1号議案：平成27年度一般会計収支補正予算の理事会専決処分の承認について

第2号議案：平成27年度事業報告及び収支決算報告並びに財務諸表の承認について

第3号議案：平成28年度一般会計収支補正予算の理事会専決処分の承認について

第4号議案：平成29年度事業計画について

第5号議案：平成29年度経費の賦課及び徴収について

第6号議案：平成29年度一般会計収支予算について

第7号議案：平成29年度役員報酬について

第8号議案：平成29年度金銭預託金融機関並びにその運用方法について

大阪府知事感謝状受賞者

(順不同・前所属団体名・敬称略)

並 田 昭 平	吹 田 市 釈 迦 ャ 池 土 地 改 良 区
清 水 紀 夫	高 槻 市 真 上 土 地 改 良 区
岡 市 清	枚 方 市 茄 子 作 土 地 改 良 区
(故) 橋 本 修	楠 根 川 沿 岸 第 三 土 地 改 良 区
松 下 茂	加 美 巽 長 瀬 土 地 改 良 区
梶 井 孝 夫	大 阪 市 住 道 土 地 改 良 区

第 56 回土地改良功労者表彰者

(順不同・敬称略)

原 田 和 秀	神 安 土 地 改 良 区	参 事
(故)岡田 高良	茨 木 市 春 日 地 区 土 地 改 良 区	理 事
高 田 貞 夫	豊 能 町 土 地 改 良 区	理 事 長
奥 田 孝 久	枚 方 市 船 橋 土 地 改 良 区	財 務 担 当 理 事
村 川 春 水	四 條 畷 市 下 田 原 土 地 改 良 区	代 表 監 事
長谷川 正 俊	青 地 井 手 口 土 地 改 良 区	会 計 理 事
米 田 義 男	東 大 阪 市 水 走 土 地 改 良 区	監 事
辻 満	松 原 市 三 宅 町 土 地 改 良 区	元 監 事
奥 野 健 一	河 南 町	住 民 部 部 長
岡 所 正 典	堺 市 大 正 池 土 地 改 良 区	理 事 長
西 田 篤 廣	光 明 池 土 地 改 良 区	理 事
上 田 和 義	岸 和 田 市 神 於 山 土 地 改 良 区	理 事
今 井 治 平	泉 南 郡 田 尻 町 土 地 改 良 区	理 事
鞠 谷 治	大 阪 市 住 道 土 地 改 良 区	副 理 事 長

平成 29 年度役員名簿

「理 事」

役 名	氏 名	所 属 団 体 名	役職名
会 長	若 林 主 治	光 明 池 土 地 改 良 区	理 事 長
副 会 長	中 田 直 良	築 留 土 地 改 良 区	理 事 長
副 会 長	倉 田 薫	池 田 市	市 長
常 務 理 事	小 谷 正 浩	大阪府土地改良事業団体連合会	
理 事	吉 川 孝 一	神 安 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	田 中 稔	茨 木 市 春 日 地 区 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	谷 澤 成 一	能 勢 町 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	日 垣 光 男	枚 方 市 御 殿 山 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	乾 泰 三	枚 方 市 中 宮 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	西 田 正 明	東 大 阪 市 拾 六 個 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	多 田 利 喜	富 田 林 市	市 長
理 事	仲 川 檣 司	松 原 市 三 宅 町 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	辻 宏 康	和 泉 市	市 長
理 事	佃 英 男	貝 塚 市 木 積 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	池 宮 甚 與 茂	岸 和 田 市 久 米 田 池 土 地 改 良 区	理 事 長
理 事	磯 田 一 昭	大 阪 市 瓜 破 土 地 改 良 区	理 事 長

「監 事」

役 名	氏 名	所 属 団 体 名	役職名
代 表 監 事	長 野 政 行	青 地 井 手 口 土 地 改 良 区	理 事 長
監 事	長 谷 川 健	高 槻 市 東 部 土 地 改 良 区	理 事 長
監 事	古 谷 春 雄	泉 佐 野 市 長 滝 土 地 改 良 区	理 事 長

平成 29 年度第 1 回監事会

日 時：平成 29 年 7 月 6 日(木) 午後 2 時
場 所：大阪府土地改良事業団体連合会 会議室

『議 案』

- 第 1 号議案「平成 29 年度監査計画について」
- 第 2 号議案「平成 28 年度決算監査の結果等について」
- 第 3 号議案「理事との契約についてこの会の代表に関する事項について」
- 第 4 号議案「平成 29 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条にもとづく承認について」



平成 29 年度 第 1 回監事会が長野代表監事、長谷川監事、古谷監事が出席し、大阪府農政室整備課の高橋指導総括立会いのもと開催されました。

会議に先立ち、若林会長が挨拶し、続いて事務局より、提案議案について詳細な説明がされ、第 1 号議案の平成 29 年度監査計画については、年 2 回の監査を実施することとし、監査内容について提案通り承認されました。

第 2 号議案の平成 28 年度決算監査の結果等について審議の前に一旦監事会を休会し、平成 28 年度決算監査に移り書類審査が行われ、終了後、監事会を再開。議案は承認されました。続いて、第 3 号議案、第 4 号議案の審議を行い、事務局の説明の後承認されました。また、第 1 回の理事会で長野代表監事が監査結果の報告をすることになりました。

平成 29 年度第 1 回理事会

日 時：平成 29 年 7 月 19 日(水) 午後 2 時
場 所：大阪木材会館 5 階 会議室

『議 案』

- 第 1 号議案「平成 28 年度事業報告及び決算書（収支計算書並びに財務諸表）の承認について」
- 第 2 号議案「平成 29 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条による専決処分について」
- 第 3 号議案「大阪府土地改良事業団体連合会固定資産積立預金管理運用規程の制定について」
- 第 4 号議案「大阪府土地改良事業団体連合会減価償却積立金管理運用規程の廃止について」
- 第 5 号議案「大阪府土地改良事業団体連合会水土里情報関連積立預金管理運用規程の制定について」
- 第 6 号議案「大阪府土地改良事業団体連合会財政調整資金管理運用規程の名称変更及び規程の一部改正について」
- 第 7 号議案「大阪府土地改良事業団体連合会職員退職給与積立金管理運用規程の名称変更及び規程の一部改正について」



本会定款第 24 条に基づく平成 29 年度 第 1 回理事会が理事本人出席 12、理事本人欠席 4 名(代理 3 名出席)のもと開催されました。大阪府から農政室整備課森井課長、高橋総括主査に出席頂きました。

理事会では、第 1 号議案平成 28 年度事業報告及び決算書(収支計算書並びに財務諸表)の承認について、長野代表監事の監査報告を受け、全員異議無く承認されました。

第 2 号議案平成 29 年度一般会計収支補正予算の規約第 45 条による専決処分については、事務局説明の後、原案通り承認されました。

引き続き、第 3 号議案、第 4 号議案、第 5 号議案、第 6 号議案、第 7 号議案については、大阪府土地改良事業団体連合会の新たな規程の制定及び廃止並びに一部改正について、それぞれ事務局より詳細な説明がなされ、原案通り承認されました。

平成 29 年新春互礼会

新春恒例の大阪府土地改良事業団体連合会 新春互礼会が平成 29 年 1 月 11 日(水)、ホテル大阪ベイタワー 4 階「ベイタワーホール」において正午から、土地改良区理事長及び連合会役職員、来賓として大阪府環境農林水産部の石川部長をはじめ農政室長、整備課長、各農と緑の総合事務所長など幹部職員や関係者など 162 名の出席のもと盛大に開催されました。



若林会長の挨拶の後、来賓を代表して石川大阪府環境農林水産部長から祝辞を頂きました。来賓紹介に続いて、大阪府松井知事、全国土地改良事業団体連合会二階会長、中谷防衛大臣 衆議院議員、進藤参議院議員、多田富田林市長(当連合会理事)、田代岬町長からの祝電が披露されました。

その後、中田副会長の乾杯の発声により懇談に入りました。辻 宏康和泉市長も途中から参加され、ご挨拶をいただきました。

会場では、会員間のコミュニケーションが図られ、盛会の中、小谷常務理事の中締めの挨拶により閉会となりました。

第 59 回全国水土里ネット通常総会

平成 29 年 3 月 24 日（金）、東京都千代田区平河町の都市センターホテルで、各都道府県水土里ネットの関係者が出席して、全国土地改良事業団体連合会第 59 回通常総会が開催されました。

総会は、提出議案の平成27年度事業追加報告、同収支決算、平成28年度事業中間報告、同収入支出補正予算、並びに平成29年度事業計画、同収入支出予算、理事の補欠選任などの審議が行われ、いずれも原案通り承認・可決されました。当会からは、仲川理事が出席し、理事選任の銓衡委員を務めました。

第 58 回全国水土里ネット表彰式

第 59 回全国土地改良事業団体連合会通常総会に引き続き、第 58 回全国水土里ネット表彰式が東京都千代田区のシェーンバッハ・サボーで開催されました。

表彰式には、各賞の受賞団体・受賞者をはじめ、来賓として山本農林水産大臣、農林水産省幹部、各都道府県の土地改良関係者約500名が参集し、農業農村の発展に尽力した功績を称えました。当会からは、若林会長、小谷常務理事をはじめ、表彰を受けます土地改良区の理事長、個人表彰の皆さん及び関係者が出席しました。

農林水産大臣表彰は、地域農業・農村の発展に寄与し、特に優秀な運営に努められている5土地改良区に、続いて、農村振興局長賞は2土地改良区が受賞。

また、全国水土里ネット会長表彰として、土地改良功労者表彰の金賞38地区、銀章49地区、銅賞27地区、個人表彰116名が受賞されました。

また、平成28年度21世紀土地改良区創造運動大賞の表彰も執り行われ、大賞2土地改良区、部門賞3土地改良区、さなえ賞3土地改良区が受賞されました。

大阪府からは次の団体・個人が受賞の栄に浴されました。

【団体表彰】

金 章 堺市鉢ヶ峯土地改良区
銀 章 岸和田市久米田池土地改良区
銅 章 泉佐野市安松土地改良区

【個人表彰】

乾 泰三 枚方市中宮土地改良区理事長
大阪府土地改良事業団体連合会理事
森本幸長 東大阪市拾六個土地改良区事務局長
山口 繁 摂津市建設部長

【21世紀土地改良区創造運動】

部門賞 河南町河南西部土地改良区

なお、表彰式に先立ち、府内選出国會議員、農林水産省農村振興局を訪問し、団体及び個人の活動報告を行い、ご挨拶を申し上げます。



また、平成29年4月14日（金）には、堺市鉢ヶ峯土地改良区吉川俊博理事長はじめ3名が、金章受賞報告のため、竹山修身堺市長へ表敬訪問をおこないました。



憲法施行記念式並びに表彰式

大阪府主催による憲法施行記念式並びに善行者、各界功労者・団体への憲法記念日知事表彰式が平成 29 年 5 月 8 日(月)、午前 10 時 30 分から大阪国際会議場(グランキューブ大阪)5 階メインホールに於いて、受賞者・来賓・関係者の方々が多数出席し開催されました。

本連合会から推薦した 2 名の方が、土地改良事業の推進並びに地域農業の振興に貢献されたことを高く評価され、知事表彰を受賞されました。

【知事表彰者氏名】

佃 英男 貝塚市木積土地改良区理事長
大阪府土地改良事業団体連合会理事
大綱 晋太郎 神安土地改良区理事



「農業農村整備の集い」に参加



日時：平成 29 年 6 月 26 日 (月)

場所：シェーンバッハ・サボウ
(東京都千代田区)

平成 30 年度概算要求時期を迎え、全国の土地改良関係者が一堂に集い、国会議員、財務省、農林水産省等に対し、予算確保の要請を行う「農業農村整備の集い」が、シェーンバッハ・サボウにおいて、全国から多くの関係者が参加し、開催されました。本会からは、若林会長、小谷常務理事をはじめ、総勢 19 名が参加しました。

二階全土連会長の挨拶、また、山本農林水産大臣が祝辞を述べられ、各地域の事例発表がなされた後、「改正土地改良法を積極的に活用した現場適合性の高い柔軟な事業の創設と現場への普及」「平成 30 年度当初予算では、土地改良予算の経緯も踏まえ、現場のニーズに十分応えられる規模の予算の確保」の要請書が採択されました。

本会は、集いに参加の後、大阪選出の国会議員、財務省主計局、及び、農林水産省農村振興局の幹部に対し、予算確保の要望活動を行いました。



国会議員・農林水産省への要望活動・施策提案



実施日：平成 29 年 7 月 27 日（木）～28 日（金）

提案要望先：国会議員・財務省・農林水産省

提案要望の要旨：平成 30 年度概算要求にあたり、農業農村整備事業の予算確保

国の平成 30 年度概算要求に際し、神谷昇衆議院議員に同行をいただき、本連合会からは若林会長、小谷常務理事、並びに大阪府ため池総合整備推進協議会の信貴会長(岸和田市長)、大阪府農空間整備推進協議会の芝田会長(河内長野市長)、大阪府の森井整備課長も参加して、農業農村整備、農村地域防災減災事業の制度拡充等の予算確保の要望活動を行いました。

財務省、農林水産省において、主計局幹部、農村振興局幹部に対し、平成 30 年度当初における予算の確保について、強く要請を行いました。

要望の内容は、次の通りです。

1. 農業農村整備事業の予算確保
2. 府営事業等で整備されたほ場の施設を管理する土地改良区の維持管理補助
3. 都市農業機能発揮対策事業の制度拡充
4. 農村地域防災減災事業（計画調査事業・土地改良施設耐震対策事業）の制度緩和と定額補助制度の期間延長（大阪府ため池総合整備推進協議会）
5. 改正土地改良法に基づく機構関連事業の推進（大阪府農空間整備推進協議会）

平成 29 年度近畿水土里ネット連合協議会総会

日時：平成 29 年 6 月 6 日（火）午後 3 時 30 分から

場所：びわこ緑水亭（滋賀）比叡の間

近畿水土里ネット連合協議会は、近畿の農業農村整備の円滑な推進のために、近畿 2 府 4 県の土地改良事業団体連合会で組織されています。

総会は、当番府県の滋賀県土地改良事業団体連合会の秦会長の挨拶に始まり、来賓の近畿農政局農村振興部青山部長、滋賀県農政水産部高橋部長の祝辞の後、議事に入りました。

なお、大阪府からは農政室整備課森井課長、当連合会からは若林会長、小谷常務理事、の 2 名が出席しました。

『総会議案』

- （１）平成 28 年度事業実施報告及び収支決算について
- （２）平成 29 年度事業計画及び収支予算(案)について
- （３）国への政策提案について

近畿水土里ネット連合協議会による要望活動

実 施 日：平成 29 年 7 月 3 日（月）

提 案 要 望 先：国会議員・財務省・農林水産省

提案要望の趣旨：平成 30 年度農業農村整備関係予算の確保等

近畿水土里ネット連合協議会が、平成 30 年度農業農村整備関係予算の確保等を目的として、国会議員、及び、財務省、農林水産省への提案活動を行いました。当会からは、小谷常務理事が参加しました。提案内容は、下記の通りです。

1. 農業農村整備事業の積極的な推進並びに関係予算の確保
2. 土地改良施設等の管理に対する支援制度の充実
3. 改正土地改良法を活用した柔軟な事業の創設
4. 土地改良区の役割増大に伴う運営基盤強化について
5. 水土里情報システムの利活用促進施策の整備
6. 土地改良事業団体連合会の運営基盤の強化

平成 28 年度大阪府水土里情報システム運用協議会



平成 29 年 3 月 23 日（木）午前 10 時 30 分より、平成 28 年度大阪府水土里情報システム運用協議会を、ホテル大阪ベイタワー4 階金枝の間において開催しました。加入団体 67 団体の内 27 団体が参加、水土里情報システムハードディスク（HDD）使用実績報告の回収及びその他提出資料依頼の他、下記の議題について承認をいただきました。

【議 題】

(1) 協議会規約に関する事項

- 第 1 号議案 水土里情報運用活用計画の変更について
- 第 2 号議案 会員（利活用団体）の目標数の設定について
- 第 3 号議案 水土里情報システム運用・更新計画について

(2) 業務を執行するための基本方針に関する事項

- 第 1 号報告 会員のシステム整備状況（大土連受託）について
- 第 2 号報告 平成 28 年度に追加整備したシステムの情報について（更新の内容）

第 11 回大阪府農空間保全地域協議会総会

多面的機能支払推進交付金事業の実施主体である「大阪府農空間保全地域協議会」の第 11 回通常総会が、平成 29 年 5 月 25 日（木）本連合会 5 階会議室において、会員総数 20 団体中 19 団体出席の下、午前 10 時から開催されました。

総会は、小谷農空間保全地域協議会長の挨拶の後、会長が議長となり下記議案について審議され、いずれも原案通り承認・可決されました。

（議 案）

- ・第 1 号議案「大阪府農空間保全地域協議会会員の新規加入について」
- ・第 2 号議案「大阪府農空間保全地域協議会規約の改正について」
- ・第 3 号議案「大阪府農空間保全地域協議会諸規程の改正について」
- ・第 4 号議案「平成 28 年度事業報告及び一般会計収支決算について」
- ・第 5 号議案「平成 28 年度事業計画及び一般会計収支予算について」

事務局からは、推進事業の実施事項として、昨年度同様対象組織の活動実施状況確認や進捗状況の確認のための定期的な巡回・訪問及び活動における課題や要望等をアンケートや聞き取り等により基礎情報を分析し、一層の活動推進に取り組んでいきたい。

平成 27 年に都市農業振興基本法が制定され、新たな都市農業をめぐる環境が大きく変わろうとしている中、大阪で取り組んでいる多面的機能支払の活動は、都市部農地での保全のあり方など、農林本省でも注目されている。そのため、活動組織並びに係市

町村の更なる協力を要請したい。

また、積極的な推進活動を強く要請されている事から、近隣府県の先進活動事例研修を取り入れ、活動推進につながるよう企画検討していく等の説明がなされました。



大阪府からは、新規活動地区も増え、各地区でのすばらしい活動を更にアピールできるよう取り組んでいきたい等、事業推進について活発な意見交換がなされました。

多面的機能支払交付金第1回活動推進研修会

平成29年度の多面的機能支払交付金事業の推進に向け、第1回活動推進研修会が活動組織の指導、支援を担う府地域協議会会員等を対象に、平成29年5月30日（火）午後2時から38名の出席のもと大阪木材会館6階会議室で開催されました。

研修会は、協議会会長の小谷常務理事の挨拶の後、近畿農政局農村振興部農地整備課多面的機能支払推進室の川上室長並びに泉森保全推進係長より、平成29年度予算の状況、制度見直しの考え方や対応方針など支払交付金に関する説明を受けました。

また、大阪府からは、環境農林水産部農政室整備課の日根総括主査より、評価制度の実施や補助金交付請求手続き、大阪府多面事業制度のポイントなど交付金制度の運用などに関する説明が行われ、質疑や活発な意見交換がなされました。



多面的機能支払交付金第2回活動事例等研修会

今年度の府地域協議会主催活動事例研修の取り組みとしている近隣府県での先進地事例第1回現地研修会が、平成29年7月31日（金）9時～17時の日程で、滋賀県東近江市伊庭町の「伊庭町環境保全の会」地区を研修地として開催しました。



伊庭町自治会事務所において、大阪府北部及び中部農と緑の総合事務所管内の活動組織を対象に大阪府並びに関係市を含む20名の参加で、座学研修を行いました。

地区の特徴は、対象面積120haと大きく、構成組織の中心を自治会が担っており、琵琶湖周辺という地域性から「水」への関わりが深く、非農家の割合が非常に高いことから地域全体の取り組みとして積極的に活動されていました。



農地維持、共同活動についても、標準的なものから、「木炭浄化水路や水田魚道」など滋賀県制度の活動条件である「水質保全や生態系保全」に係る取り組みが実施されており、これらの顕著な活動が評価され、平成27年度に優良地区として、農林水産大臣賞を受賞しています。

また、現地研修においては、集落内を縦横に走る掘割（水路）や水路法面での雑草抑制と良好な景観形成を図る「ヒメイワダレソウ」植栽によるカバープランツ、生態系保全の水田魚道など地域特有の取り組みを研修しました。

日中の暑さに負けず、取り組みへの質疑や意見交換が活発に行われました。

さらに、直接の多面事業地区ではないが、JA おうみ富士が守山市内で展開しているファーマーズマーケット「おうみんち」において、「青空フィットネスクラブ」の活動について研修を行いました。特徴的な取り

組みとして、来場者に隣接するほ場での収穫体験を提供し、それを直接販売する、さらには、「1日農業者」として土づくりから植え付け・収穫までを農家の指導のもと複合的に農作業を体験するもので、県外を含む400名を超える会員登録がありました。クラブの名称については、農作業で体を動かす「フィットネス」であり、ほ場は周辺の遊休農地など地域資源を活用し、新たな体験メニューの開発・提供の仕組みづくりは興味深いものでありました。

平成 29 年度土地改良区体制強化研修

平成 29 年 7 月 13 日（木）マイドーム大阪 8 階会議室において「平成 29 年度土地改良区体制強化研修」を、土地改良区等役職員、市町村職員、関係機関職員等を対象に 130 名の参加のもと開催しました。

はじめに「土地改良区賦課金等の滞納処分手続き」について、全国土地改良事業団体連合会中央換地センター 浦山所長から、続いて「農地に関する納税猶予の税制について」公認会計士 小川克弘様から、それぞれご講義をいただきました。受講者にとって、いずれも非常に関心が高い内容であるため、質疑の時間では熱心な意見交換がなされました。

最後に大阪府からの情報提供として、環境農林水産部農政室整備課高橋総括主査、同農政室推進課木内総括主査から、「土地改良法改正の概要について」、「農地中間管理機構関連事業について」及び「大阪府証紙の廃止について」等の説明がなされ、盛会のうちに研修会は終了しました。



平成 29 年度大阪府農空間整備推進協議会総会



平成 29 年 7 月 13 日（木）、大阪府庁本館 5 階正庁の間において、平成 29 年度大阪府農空間整備推進協議会総会が開催されました。

本会からは、小谷常務理事が出席されました。

（議事）

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 28 年度決算報告について

第 3 号議案 平成 29 年度事業計画（案）

について

第 4 号議案 平成 29 年度予算（案）について

講演「農泊の推進」について

講師：近畿農政局農村振興部 地域整備課 課長 澤田 真之

平成 29 年度大阪府ため池総合推進協議会通常総会



平成 29 年 7 月 18 日（火）、ホテルプリムローズ大阪で、大阪府ため池総合整備推進協議会通常総会が開催され、本会からは若林会長、藏ヶ崎技術参事が出席しました。

岸和田市長信貴協議会会長の挨拶、近畿農政局農村振興部青山部長、大阪府環境農林水産部竹芝部長、本会若林会長の来賓挨拶の後、提出議案の平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画（案）などの審議が行われ、いず

れも原案通り可決・承認されました。

平成 28 年度小水力等再生可能エネルギー導入推進事業

再生可能エネルギー導入に向けて、農業水利施設を活用した小水力及び太陽光発電導入のための地方研修会・現地研修会を開催。また、専門技術者派遣による現地指導等の活動を行いました。

○地方研修会（講義）

第 1 回 日 時：平成 29 年 1 月 24 日（火）13 時 30 分～
場 所：大阪木材会館 6 階会議室
参加人数：71 名
講 師：田浦 健朗氏
特定非営利活動法人 気候ネットワーク 事務局長
内 容：「パリ協定と進める再生可能エネルギー 100%」

第 2 回 日 時：平成 29 年 3 月 16 日（木）13 時 30 分～
場 所：大阪木材会館 6 階会議室
参加人数：24 名
講 師：柴 勝氏
大和リース株式会社 大阪支店 環境緑化営業所
内 容：岸和田市「傍示池」（岸和田市神於山土地改良区）の
太陽光発電の現状報告

○地方研修会（現地研修会）

第 2 回 日 時：平成 29 年 2 月 28 日（火）終日
場 所：兵庫県 宝塚市（株）宝塚すみれ発電
「ソーラーシェアリング」
・田んぼソーラー
兵庫県 加古郡稲美町 加古土地改良区
「ため池を活用した太陽光発電」
・ため池の水面活用
参加人数：28 名



○技術者派遣

第 2 回 日 時：平成 29 年 3 月 17 日（金）
場 所：泉南、南河内
内 容：土地改良区が検討している太陽光発電設備の
導入検討指導等

第 3 回 日 時：平成 29 年 3 月 21 日（火）
場 所：泉北
内 容：土地改良区が検討している太陽光発電設備の
導入検討指導等

平成 28 年度大阪府農空間再生可能エネルギー推進協議会総会

平成 29 年 3 月 16 日（木）午後 3 時より、平成 28 年度大阪府農空間再生可能エネルギー推進協議会を、大阪木材会館 6 階会議室において開催しました。
加入団体 26 の内 14 団体が参加、下記の議題について承認をいただきました。

【議 題】

(1) 議題

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告の承認について

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画並びに収支予算の承認について



平成 29 年度大阪府の農空間整備事業の概要と予算

平成 29 年度事業費（平成 28 年度補正予算込み） 23.3 億円

主な事業の概要

○農空間整備事業（事業費 10.4 億円）

農業生産基盤の維持・改善のためのほ場整備や水利施設の機能保全、農産物流通の効率化のための農道整備、交流型農業を展開するための農空間資源のネットワーク化等の営農環境改善に向けた整備を実施

- ・岸和田丘陵地区、岩湧地区等 14 地区

○用排水施設等整備事業（事業費 4.4 億円）

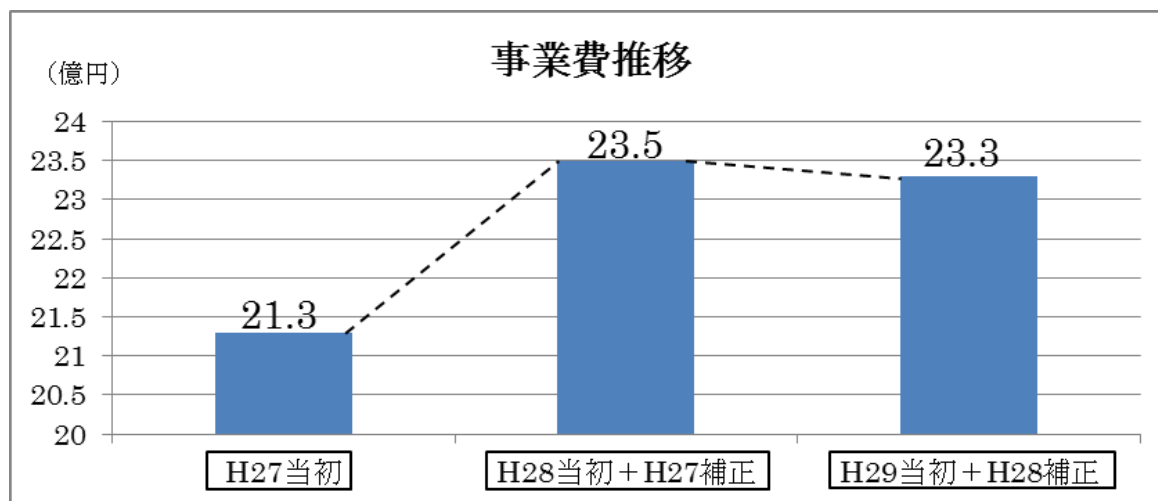
農業用水の確保と都市部における浸水防止被害の防止を図り、安全なまちづくりを推進するため、老朽化した農業用水路や用排水機場の整備を実施

- ・東部排水路地区 玉串川地区等 7 地区

○ため池防災事業（事業費 8.5 億円）

平成 27 年 11 月に策定した「大阪府ため池防災減災アクションプラン」にもとづき、ため池の下流影響や老朽度をもとに、防災減災対策を重点的に推進するため池（840 箇所）を選定し、改修、耐震診断、ハザードマップ作成支援などのハード・ソフト対策を総合的に実施。また、河川内に設置されている農業用河川工作物の整備を実施。

- ・ため池の耐震性診断調査 60 箇所
- ・ため池ハザードマップ作成支援 39 箇所
- ・老朽ため池の改修や河川工作物の整備 19 地区
- ・簡易防災テレメータの設置 32 箇所



土地改良法等の一部を改正する法律案について

参考資料 1

土地改良法等の一部を改正する法律案の概要

農 林 水 産 省

I 趣 旨

農用地の利用の集積を加速化するため、農地中間管理機構が賃借権等を取得した農用地を対象とする土地改良事業を円滑に実施する必要があること等から、関係法令について所要の措置を講ずる。

II 法案の概要

(1) 土地改良法の一部改正

- ① 農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者からの申請によらず、都道府県が、農業者の費用負担や同意を求めずに基盤整備事業を実施できる制度を創設する。
(第87条の3、第91条、第91条の2及び第92条の2)
- ② ため池等の農業用排水施設の耐震化について、農業者からの申請によらず、国又は地方公共団体が、原則として農業者の費用負担や同意を求めずに事業を実施できる制度を創設する。
(第87条の4)
- ③ 土地改良施設の突発事故への対応について、農業者からの申請によらず、国又は地方公共団体が、災害復旧事業と同一の手続で事業を実施できるよう措置する。
(第2条、第49条及び第87条の5)
- ④ 除塩事業を土地改良法上の災害復旧事業として位置付ける。
(第2条)
- ⑤ 国又は都道府県が行う土地改良事業の申請人数要件(15人以上)を廃止する。
(第85条)
- ⑥ 土地改良施設の更新事業のうち、技術革新等に起因する機能向上を伴うものに係る同意手続を簡素化する。
(第48条、第85条の3及び第87条の2)
- ⑦ 土地に共有者がある場合等、代表者一人を選任し、共有地に係る一人の事業参加資格者等とみなす。
(第113条の2)

(2) 独立行政法人水資源機構法の一部改正

水資源開発施設の更新事業のうち、技術革新等に起因する機能向上を伴うものに係る同意手続を簡素化する。
(第13条)

(3) 農地中間管理事業の推進に関する法律の一部改正

農地中間管理事業規程の記載事項に、農用地の所有者等に対する(1)①の事業についての説明に関する事項を追加する。
(第8条)

III 施行期日

公布日(平成29年5月26日)から6月以内
(ただし、(1)④については公布日)

(附則第1条)

土地改良法等の一部を改正する法律案の概要

背景

- 今後、高齢化の進行に伴い、農地中間管理機構への貸付けは増加する見込み。その際、基盤整備が十分に行われていない農地については、担い手が借り受けにくいおそれ。
 - 一方、農地中間管理機構に貸し付けた所有者は基盤整備のための費用を負担する用意はなく、このままでは基盤整備が滞り、結果として、担い手への農地の集積・集約化が進まなくなる可能性。
 - 国土強靱化基本法を踏まえ、国・地方公共団体の判断による、農業用排水施設の耐震化事業の迅速な実施が求められている状況。土地改良施設の突発事故が年々増加。
- ⇒ 農用地の利用集積の促進、防災・減災対策の強化等に資するよう、土地改良制度の仕組みを見直すことが必要。

法案の概要

農用地の利用の集積の促進に関する措置

(土地改良法・農地中間管理事業法)

- 農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者からの申請によらず、都道府県営事業として、農業者の費用負担や同意を求めない基盤整備事業を実施できる制度を創設

〔 第87条の3、第91条、
第91条の2及び第92条の2 〕

〔 公共性・公益性の観点から、

- ① 農地中間管理機構が借り受けている農地で、かつ、一定規模以上の面的まとまりがあること
 - ② 農地中間管理機構の借入期間が相当程度あること
 - ③ 担い手への農用地の集団化が相当程度図られること
 - ④ 事業実施地域の収益性が相当程度向上することを要件とする。
- 併せて、農用地区域からの除外規制強化のための措置等を講ずる。

防災及び減災対策の強化に関する措置

(土地改良法)

- 農業用排水施設の耐震化を目的として国又は地方公共団体が急速に行う土地改良事業の創設

(第87条の4)

〔 事業参加資格者の申請なく実施できることとし、その費用負担・同意は原則として不要 〕

- 土地改良施設の突発事故被害の復旧事業に係る手続の簡素化

〔 第2条、第49条及び
第87条の5 〕

- 除塩事業を土地改良法上の災害復旧事業として位置付け

(第2条)

事業実施手続の合理化に関する措置

(土地改良法・水資源機構法)

- 国又は都道府県が行う土地改良事業の申請人数の要件(15人以上)の廃止

(第85条)

- 技術革新等に起因する機能向上を伴う土地改良施設の更新事業における手続の簡素化

〔 第48条、第85条の3及び
第87条の2 〕

- 土地に共有者がある場合等、合わせて一人の事業参加資格者とみなすとともに、代表者一人を選任する等の措置

(第113条の2)

平成30年(2018年)10月1日に 「大阪府証紙」は廃止になります。

運転免許証や、パスポートの交付
申請など、大阪府の手数料納付に
おいて広く使用して頂いておりました
「大阪府証紙」は、平成30年(2018年)
10月1日に廃止となります。



大阪府証紙（みほん）

注：国発行の収入印紙

ではありません

平成30年(2018年)9月30日をもって販売(売りさばき)終了とな
りますが、購入済みの証紙につきましては、平成31年(2019年)3月
31日までは各申請窓口において、これまでどおり使用可能です。

なお、ご使用の予定のない「大阪府証紙」については、還付申請に
より証紙購入代金を返還します。

(還付申請は平成36年(2024年)3月29日まで受付します。)

詳しくは、大阪府ホームページをご覧ください、
以下のお問合せ先まで。



お問合せ先 大阪府会計局 会計総務課 総務グループ
TEL: 06-6944-6070 (直通) FAX: 06-6947-7204
E-Mail: kaikeisomu@sbox.pref.osaka.lg.jp
大阪府ホームページ [大阪府証紙 廃止](#) [検索](#)

なお、平成30年(2018年)10月以降の手数料納付は、現金での納付方法などに移行する予定です。
(具体的な納付方法は申請等事務ごとに別途定めます。)

土地改良区理事長の就任・退任

池田市秦野土地改良区	[退任]	上田 一裕	理事長	[就任]	正田 新一	理事長	(H29.4.1)
四條畷市上田原土地改良区	[退任]	杉本 重治	理事長	[就任]	平井 勉	理事長	(H29.4.1)
東大阪市水走土地改良区	[退任]	宮崎 久幸	理事長	[就任]	小枝 美喜生	理事長	(H29.4.1)
富田林市喜志土地改良区	[退任]	仲谷 義一	理事長	[就任]	田中 清信	理事長	(H29.4.5)
和泉市横山土地改良区	[退任]	飯坂 明子	理事長	[就任]	田中 勝	理事長	(H29.4.1)
岸和田市神於山土地改良区	[退任]	原 一男	理事長	[就任]	松林 孝幸	理事長	(H29.4.20)
泉南市男里土地改良区	[退任]	南 憲次	理事長	[就任]	南 哲夫	理事長	(H29.4.1)
泉南郡熊取町大池土地改良区	[退任]	鈴木 実	理事長	[就任]	中 裕司	理事長	(H29.4.1)

理事長が就退任された場合は、当連合会にもご連絡ください。

平成 29 年度第 1 回支部事務担当者会議

日 時：平成 29 年 4 月 27 日(木) 午後 2 時 00 分～

場 所：大阪府土地改良事業団体連合会 会議室

議 題

- (1) 大阪府土地改良事業団体連合会の運営について
- (2) 平成 29 年度の行事予定について
- (3) 支部の運営および業務について
- (4) 連合会関係行事の旅費について
- (5) 農空間保全活動支援事業について
- (6) 第 40 回全国土地改良大会 in 静岡への参加意向アンケートについて
- (7) その他

平成 29 年度第 1 回支部事務担当者会議が、8 支部の事務担当者が出席して開催されました。本会 小谷常務理事の出席のもと、松下総務・換地課長から標記議題について説明があり、第 40 回全国土地改良大会、今後の行事予定並びに研修会等の案内と併せて多数参加に向けての協力の依頼を行いました。

支部協議会だより

各支部協議会の審議案件について、支部協議会資料に基づき報告します。

三島支部

平成 29 年 3 月 10 日(金)午後 1 時 30 分から、神安土地改良区会議室において「平成 28 年度第 2 回三島支部協議会」が開催されました。

(議 事) 議案	平成 29 年度支部会計収支予算書 (案)
議案	平成 29 年度事業計画 (案)

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：2,515,000 円

本会からは松下総務・換地課長が出席しました。

豊能支部

平成 29 年 6 月 16 日 (金) 午前 10 時から、池田市中央公民館において「豊能支部協議会」が開催されました。

(議 事) 議案第 1 号	運営委員の選出について
議案第 2 号	平成 28 年度事業報告及び収支決算報告について
議案第 3 号	平成 29 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について
報告第 1 号	参与の委嘱について

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：595,000 円

本会からは、藏ヶ崎技術参事が出席しました。

北河内支部

平成 29 年 1 月 13 日 (金) 午後 2 時 05 分から、枚方市市民会館第 3 集会室において「北河内支部運営委員会」が開催されました。

(議 事) 議案第 1 号 平成 28 年度北河内支部臨時協議会提出議案の審議について

引き続き、午後 2 時 55 分から同集会室において「北河内支部臨時協議会」が開催されました。

(議 事) 議案第 1 号	土地改良区理事長等の退任調査について
議案第 2 号	第 59 回通常総会における土地改良功労者表彰の推薦について
議案第 3 号	第 2 回支部事務担当者会議について

平成 29 年 5 月 24 日 (水) 午後 2 時から、枚方市市民会館第 1 集会室において「北河内

支部運営委員会」が開催されました。

(議 事) 議案第 1 号 大阪府土地改良事業団体連合会北河内支部協議会議案書について

報告第 1 号 平成 28 年度事業報告について

報告第 2 号 平成 28 年度収入支出決算報告について

報告第 3 号 平成 28 年度監査報告について

引き続き、午後 2 時 50 分から同室において「北河内支部協議会」が開催されました。

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：310,047 円

本会からは、小谷常務理事が出席し、土地改良事業団体連合会の業務、適正化事業、多面的機能支払推進交付金について説明を行いました。

中河内支部

平成 29 年 1 月 27 日(金) 正午から視察研修を兼ねて河内長野市内において開催されました。

(議 事) 報告第 1 号 平成 27 年度事業報告について

報告第 2 号 平成 27 年度監査報告について

報告第 3 号 平成 27 年度収支報告について

議案第 1 号 平成 29 年度事業計画(案)について

議案第 2 号 平成 29 年度収支予算(案)について

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：1,500,000 円

本会からは、小谷常務理事が出席しました。

南河内支部

平成 29 年 2 月 17 日(金)午前 11 時から、松原市三宅町土地改良区 2 階中会議室において「平成 28 年度南河内支部協議会」が開催されました。

(議 事) 報告第 1 号 平成 27 年度運営報告について

議案第 1 号 平成 27 年度収支決算及び監査報告について

議案第 2 号 平成 29 年度支部運営計画及び収支予算(案)について

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：1,120,000 円

本会からは、小谷常務理事が出席しました。

泉北支部

平成 29 年 2 月 15 日(水)午前 10 時から、光明池土地改良区会議室において「泉北支部協議会」が開催されました。

(議 事) 監査報告

議案第 1 号 平成 27 年度支部運営報告並びに収支決算承認について

議案第 2 号 平成 29 年度支部運営計画並びに収支予算について

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：1,671,000 円

本会からは、小谷常務理事が出席しました。議案審議終了後、土地改良相談が行われました。

泉南支部

平成 29 年 2 月 22 日 (水) 午前 10 時 30 分から、泉佐野市文化会館（エブノ泉の森ホール）2 階大会議室において「泉南支部協議会」開催されました。

(議 事) 議案第 1 号 平成 27 年度事業執行及び決算について

議案第 2 号 平成 29 年度事業計画（案）及び予算（案）について

報告第 1 号 大阪府土地改良事業団体連合会泉南支部運営委員会の報告について

報告第 2 号 平成 28 年度事業執行状況及び決算見込みについて

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：1,500,000 円

本会からは、小谷常務理事が出席しました。

大阪支部

平成 29 年 4 月 20 日 (木) 午後 5 時 30 分から、大阪市天王寺区内において「第 66 回通常総会」開催されました。

(議 事) 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告並びに収支決算報告について
監査報告

議案第 2 号 役員改選について

議案第 3 号 平成 29 年度会員割賦課金について

議案第 4 号 平成 29 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について

＊平成 29 年度支部会計収支予算額：725,668 円

本会からは、小谷常務理事が出席しました。

平成 29 年度支部担当者一覧

支 部	支 部 長	担 当 者	郵便番号	事 務 所 所 在 地	電話番号
					F A X
三 島	吉川 孝一	総務課 課長代理 木村 竜一	567-0829	茨木市双葉町 12-22 神安土地改良区 r.kimura@shin-an.org	072-634-2551 072-635-9973
豊 能	谷澤 成一	事務局長 渡瀬 正幸	563-0341	豊能郡能勢町宿野 28 能勢町役場内 能勢町土地改良区 nosetoti@muse.ocn.ne.jp	072-734-2175 (411) 072-734-2459
北河内	日垣 光男	産業振興室 農業振興課 課長代理 川崎 勝也	573-8666	枚方市大垣内町 2-1-20 枚方市産業文化部産業振興室農業振興課 nousei@city.hirakata.osaka.jp	072-841-1348 072-841-1278
中河内	中田 直良	事務局長 仲谷 正幸	582-0007	柏原市上市 2-7-32 築留土地改良区 tsukidome@ec1.technowave.ne.jp	072-972-0761 072-972-0762
南河内	仲川 櫛司	事務局長 井藤 絹代	584-0046	松原市三宅中三丁目 16-16 号 松原市三宅町土地改良区 sandokai@theia.ocn.ne.jp	072-334-1001 072-334-0333
泉 北	若林 主治	主幹 山崎 議寛	594-0004	和泉市王子町 1020-1 光明池土地改良区 yamazaki@koumyouike.org	0725-41-0214 0725-41-2005
泉 南	佃 英男	農林課 担当職員 守行 甚次郎	597-8585	貝塚市畠中 1-17-1 貝塚市 都市整備部 農林課 norin@city.kaizuka.lg.jp	072-433-7381 072-430-2273
大 阪	磯田 一昭	事務局長 矢倉 明	547-0022	大阪市平野区瓜破東 6-1-51 大阪市瓜破土地改良区 vsmh99406@zeus.eonet.ne.jp	06-6707-2032 06-6707-2032

今後の行事予定

8 月	平成 29 年度 第 2 回土地改良区等役職員研修会（8 月 22 日）
9 月	多面的機能支払交付金 泉州管内現地研修会（9 月初旬）
10 月	第 40 回 全国土地改良大会 静岡大会（10 月 24 日～26 日）
11 月	平成 29 年度 中間決算監査・第 2 回監事会(11 月 6 日) 平成 29 年度 第 3 回 理事会（11 月 9 日） 換地計画実務研修（11 月中旬）
12 月	
1 月	平成 30 年 新春互礼会（1 月 17 日）
2 月	平成 29 年度第 3 回監事会（2 月上旬） 平成 29 年度第 3 回理事会（2 月中旬） 多面的機能支払交付金 第 5 回活動事例発表会（2 月中旬）
3 月	大阪府水土里情報システム運用協議会（3 月 19 日） 第 60 回 通常総会(3 月 19 日)

土 地 改 良 相 談

当連合会では、会員の方々が行う土地改良事業や土地改良区運営に関する事項について定期的に窓口を開設し、相談をお受けしています。

窓口開設日：毎月 5 日・20 日（休日の場合はそれぞれ開設日以降の直近の平日）

尚、急を要するご相談や、弁護士や公認会計士等専門的アドバイスが必要な場合のご相談も随時お受けいたしておりますので、お気軽にご相談下さい。

大阪府土地改良事業団体連合会組織表

会 長	若 林 主 治
副 会 長	中 田 直 良
副 会 長	倉 田 薫
常 務 理 事	小 谷 正 浩
	m.kotani-daidoren@cap.ocn.ne.jp
	参 与 梅 村 安 史
	y.umemura-daidoren@muse.ocn.ne.jp
	技 術 参 事 藏ヶ崎 健 二
	kuragasaki-daidoren@wind.ocn.ne.jp
	総務・換地課
	課 長 松 下 優 子
	ymatsushita-daidoren@bell.ocn.ne.jp
	専 門 員 岡 崎 貴 子
	t.okazaki-daidoren@drive.ocn.ne.jp
	総務主事 玉 田 晴 美
	h.tamada-daidoren@axel.ocn.ne.jp
	農空間技術・情報センター
	専 門 員 南 方 守
	m.minakata-daidoren@shirt.ocn.ne.jp

耕和エンジニアリング(株)

○各種水門設計施工・メンテナンス

○Y J 装置（水質浄化システム）大阪地区代理店
（Y J 装置：マイクロバブル発生装置）

- ・底層 DO 改善効果
- ・カビ臭抑制効果
- ・クロロフィル a の改善効果

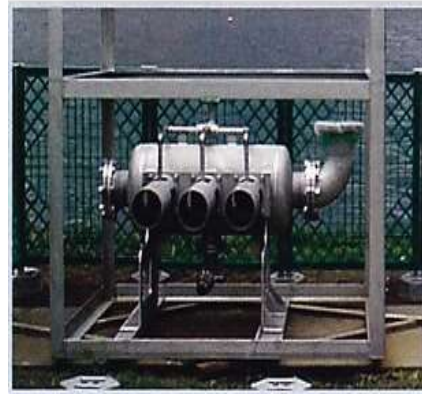
〒599-8254

住所：堺市中区伏尾155番地

電話：072-270-7767

携帯：090-3356-3573

FAX：072-270-9559



nss

なにわ観光



海外・国内旅行はお任せ下さい。
お見積り承ります。

大阪府知事登録旅行業第2-706号

株式会社 浪速観光社

〒545-0052

住所：大阪市阿倍野区阿倍野筋5-13-14

電話：06-6653-4111

FAX：06-6653-8676

E-mail：murao914@yahoo.co.jp

第40回全国土地改良大会は静岡県で開催されます



第40回全国土地改良大会は、「“ふじのくに”で語ろう 土地改良が創る豊かな水土里を」をテーマに静岡県で開催されます。

この大会は、全国の土地改良事業関係者が一堂に集い、改めて農業・農村の特徴や果たしている役割を理解するとともに、時世の農政に即した土地改良事業の使命と果たすべき役割を発信するために開催します。

水土里ネット大阪 事務所案内



地下鉄長緑地線・千日前線「西長堀」駅 ①番出口へ・・・東へ徒歩3分



水・土・人を結び、
地域とともに歩みます



大阪府土地改良事業団体連合会